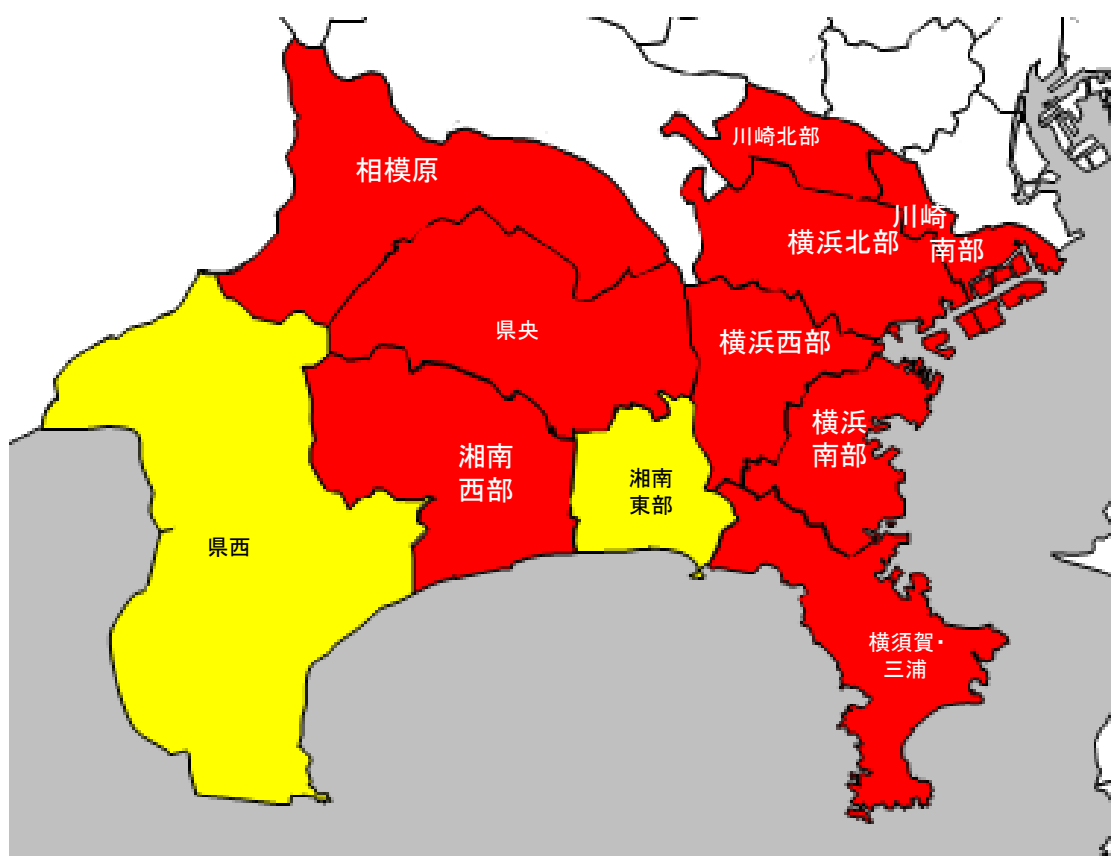


14. 神奈川県



1 4 神奈川県

A. 医療提供体制の現状

神奈川県の特徴は、埼玉県と似ており（１）病床と看護師の不足、（２）多中心的な医療提供体制、（３）医療需要増に対応すべき地域の存在である。

（１）病床と看護師の不足

全県を通しての人口当たりの総病床数の偏差値が 41、一般病床が 42、総医師数が 48（病院勤務医数 47、診療所医師 52）、総看護師数が 40、全身麻酔数 49 と、病床数と看護師数が不足気味である。特に横浜北部、川崎北部、湘南東部、県央などの不足が激しい。

（２）多中心的な医療提供体制

全県的に全身麻酔手術が行われ、県内各地に拠点病院が存在するが、人口約 905 万人に対し、医療機関が不足気味である。多くの人が、特別区や他の医療圏の医療機関を受診している。

（３）医療需要増に対応すべき地域の存在

川崎南部、横須賀・三浦、県西（小田原）を除き、2010→40 年にかけて全ての医療圏で 75 歳以上人口が 80%以上増え、これらの地域の全てが、医療不足気味の地域である。

B. 人口動向と将来に向けた地域の医療福祉の整備の方向性

（横浜北部）

横浜北部は、人口約 152 万人、面積 177/km²、人口密度は約 8,500 人/km²を超える大都市型二次医療圏である。横浜北部には、年間全身麻酔 3,000 件を超える昭和大学藤が丘病院（救命救急、DPCⅡ群）、昭和大学横浜市北部病院、横浜労災病院（救命救急）、済生会横浜市東部病院（救命救急、DPCⅡ群）などがあり、川崎北部からの患者も多い。この地域の総病床数の偏差値は 36（一般病床 37、療養病床 43、精神病床 40）、総医師数が 46（病院勤務医数 42、診療所医師 55）、総看護師数 36、全身麻酔数 48 と、病床数と看護師数が少ない地域であり、総病床数と総看護師数の偏差値 36 は、県内最低の水準である。また診療所による医療の比率の高い地域である。総高齢者ベッド数の偏差値 68 と非常に多い。

この地域の 2010→40 年の総人口は、4%増と日本でも数少ない人口増加地域であり、75 歳以上の高齢者も 149%増と高い伸びを示すので、高齢者向けの医療や介護にかかわる看護

師や介護職員などの養成、人材の確保が不可欠である。療養、亜急性期、回復などの整備も必要である。現在一般病床が少ないうえに、将来的には東京の介護が必要な高齢者の受け皿となる可能性が高い地域でもあるので、まず高齢者向けの医療や介護にかかわる看護師と介護職員などの養成、他の地域からのリクルートなど、あらゆる手を尽くしての人材の確保が不可欠である。医療病床の増床、療養、亜急性期、回復などの整備も必要である。

(横浜西部)

横浜西部は、人口約 111 万人、面積 138/km²、人口密度は約 8,000 人/km²を超える大都市型二次医療圏である。横浜西部には、年間全身麻酔 2,000 件を超える横浜市立市民病院、けいゆう病院、聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院（救命救急、DPCⅡ群）、神奈川県立がんセンター、年間 1,000 件以上の横浜医療センター（救命救急）、国際親善総合病院、横浜旭中央総合病院などがある。

総病床数の偏差値は 44（一般病床 43、療養病床 43、精神病床 51）、総医師数が 48（病院勤務医数 47、診療所医師 51）、総看護師数 43、全身麻酔数 51 と、病床数と看護師数が少ない地域である。総高齢者ベッド数の偏差値 72 と非常に多い。

この地域の 2010→40 年の総人口は、11%減と少なく、75 歳以上の高齢者が 94%増と高い伸びを示すので、高齢者向けの医療や介護にかかわる看護師や介護職員などの養成、人材の確保が不可欠である。療養、亜急性期、回復などの整備も必要である。

(横浜南部)

横浜南部は、人口約 106 万人、面積 122/km²、人口密度は約 8,600 人/km²を超える大都市型二次医療圏である。横浜南部には、横浜市立大学（623 床、全麻 3,000 件以上）や年間 3,000 件以上の全身麻酔を行う横浜市立大学附属市民総合医療センター（救命救急、DPCⅡ群）、横浜南共済病院、年間 2,000 件以上の済生会横浜市南部病院、横浜市立みなと赤十字病院（救命救急）、年間 1,000 件以上の横浜栄共済病院などがあり、横須賀・三浦からの患者も多い。

この地域の総病床数の偏差値は 40（一般病床 45、療養病床 40、精神病床 42）、総医師数が 57（病院勤務医数 54、診療所医師 62）、総看護師数 43、全身麻酔数 60 と、病床数と看護師数が少ない地域である。また診療所による医療の比率の高い地域である。一方、総高齢者ベッド数 38 と少ない。

この地域の 2010→40 年の総人口は、15%減だが、75 歳以上の高齢者が 87%増と高い伸びを示すので、高齢者向けの医療や介護にかかわる看護師や介護職員などの養成、人材の確保が不可欠である。療養、亜急性期、回復などの整備も必要である。

(川崎北部)

川崎北部は、人口約 82 万人、面積 79/km²、人口密度は約 10,400 人/km²を超える大都市型二次医療圏である。川崎北部には、聖マリアンナ医科大学（1,208 床、全麻 4,000 件以上、救命救急）があり、また年間 1,000 件以上の全身麻酔を行う帝京大学医学部附属溝口病院、川崎市立多摩病院などがあるが、川崎南部や横浜北部の病院を受診する患者も多い。

この地域の総病床数の偏差値は 38（一般病床 37、療養病床 44、精神病床 43）、総医師数が 46（病院勤務医数 47、診療所医師 46）、総看護師数 34、全身麻酔数 43 と、病床数と看護師数が少ない地域である。また診療所による医療の比率の高い地域である。総高齢者ベッド数の偏差値 78 と非常に多い。

現在一般病床が少ないうえに、将来的には東京の介護が必要な高齢者の受け皿となる可能性が高い地域でもあるので、まず高齢者向けの医療や介護にかかわる看護師と介護職員などの養成、他の地域からのリクルートなど、あらゆる手を尽くしての人材の確保が不可欠である。医療病床の増床、療養、亜急性期、回復などの整備も必要である。

（川崎南部）

川崎南部は、人口約 60 万人、面積 64/km²、人口密度は約 9,500 人/km²を超える大都市型二次医療圏である。川崎南部には、年間 3,000 件以上の全身麻酔を行う川崎市立川崎病院（救命救急）、年間 2,000 件以上の関東労災病院、年間 1,000 件以上の日本医科大学武蔵小杉病院（救命救急）、太田総合病院、川崎幸病院（DPCⅡ群）、日本鋼管病院などがあり、川崎北部からの患者も多い。

総病床数の偏差値は 42（一般病床 51、療養病床 41、精神病床 39）、総医師数が 52（病院勤務医数 52、診療所医師 53）、総看護師数 41、全身麻酔数 57 と、病床数と看護師数が少ない地域である。また高齢者向けの施設が多い（偏差値 72）。

この地域の 2010→40 年の総人口は 0%増と日本でも数少ない人口増加地域であり、75 歳以上の高齢者も 75%増と高い伸びを示すので、高齢者向けの医療や介護にかかわる看護師や介護職員などの養成、人材の確保が不可欠である。療養、亜急性期、回復などの整備も必要である。

（横須賀・三浦）

横須賀・三浦は、人口約 73 万人、面積 207/km²、人口密度は約 3,500 人/km²を超える大都市型二次医療圏である。横須賀・三浦には、年間 3,000 件以上の全身麻酔を行う横須賀共済病院（救命救急、DPCⅡ群）、年間 2,000 件以上の湘南鎌倉総合病院（DPCⅡ群）、年間 1,000 件以上の横須賀市立うわまち病院（救命救急）などがあるが、横浜南部を受診する患者も多い。

総病床数の偏差値は 42（一般病床 44、療養病床 45、精神病床 43）、総医師数が 49（病院勤務医数 46、診療所医師 55）、総看護師数 41、全身麻酔数 48 と、病床数と看護師数が少ない地域である。また高機能病院もバランスよく配置されているが、診療所による医療の比率の高い地域である。総高齢者ベッド数の偏差値 48 である。

75 歳以上の高齢者の 2010→40 年の伸びも 36%と他の神奈川県の地域より低い。療養、亜急性期、回復などの整備や高齢者施設の増強などが進むことが望ましい。

(湘南東部)

湘南東部（藤沢）は、人口約 69 万人、面積 119/km²、人口密度は約 5,800 人/km²を超える大都市型二次医療圏である。湘南東部には、年間 2,000 件以上の全身麻酔を行う藤沢市民病院（救命救急）、年間 1,000 件以上の茅ヶ崎市立病院、藤沢湘南台病院、茅ヶ崎徳洲会総合病院などがある。

総病床数の偏差値は 38（一般病床 36、療養病床 44、精神病床 44）、総医師数が 43（病院勤務医数 40、診療所医師 51）、総看護師数 37、全身麻酔数 40 と、急性期医療提供体制の弱く、診療所による医療の比率の高い地域である。総高齢者ベッド数の偏差値 51 である。

2010→40 年の 75 歳以上の高齢者が、94%増と高い。この地域も、現在の医療や介護の資源ではとても対応しきれないくらい医療も介護も需要が急速に高まるので、医療・福祉の人材の確保と養成、高齢者向けの施設や療養、亜急性期、回復期病床の増強、地域内のネットワークの強化などが必要である。

(湘南西部)

湘南西部（平塚）は、人口約 59 万人、面積 253/km²、人口密度は約 2,300 人/km²を超える大都市型二次医療圏である。湘南西部には、東海大学（804 床、全麻 5,000 件以上、救命救急）、年間 1,000 件以上の全身麻酔を行う平塚共済病院、平塚市民病院、伊勢原協同病院、東海大学医学部附属大磯病院、秦野赤十字病院などがあり、神奈川県内では医療提供体制が充実した地域である。県西（小田原）からの患者も多い。

総病床数の偏差値は 47（一般病床 46、療養病床 49、精神病床 49）、総医師数が 52（病院勤務医数 55、診療所医師 46）、総看護師数 46、全身麻酔数 54 である。また総高齢者ベッドの偏差値は 57 である。

2010→40 年の 75 歳以上の高齢者が、湘南西部 98%と非常に高い。医療も介護も需要が急速に高まるので、医療・福祉の人材の確保と養成、高齢者向けの施設や療養、亜急性期、回復期病床の増強、地域内のネットワークの強化などが必要である。

(県央)

県央（厚木）は、人口約 83 万人、面積 293/km²、人口密度は約 2,860 人/km²を超える大都市型二次医療圏である。県央には、年間 1,000 件以上の全身麻酔を行う海老名総合病院、大和市立病院などがあるが、相模原を受診する患者も多い。

この地域の総病床数の偏差値は 40（一般病床 40、療養病床 44、精神病床 44）、総医師数が 42（病院勤務医数 39、診療所医師 50）、総看護師数 38、全身麻酔数 44 と、医療提供体制の弱い地域といえる。特に総医師数が 42 は、県内最低の水準である。また診療所による医療の比率の高い地域である。総高齢者ベッド数の偏差値は 56 である。

2010→40 年の 75 歳以上の高齢者が、128%増と高い。この地域も、現在の医療や介護の資源ではとても対応しきれないくらい医療も介護も需要が急速に高まるので、医療・福祉の人材の確保と養成、高齢者向けの施設や療養、亜急性期、回復期病床の増強、地域内のネットワークの強化などが必要である。

(相模原)

相模原は、人口約 71 万人、面積 329/km²、人口密度は約 2,180 人/km²を超える大都市型二次医療圏である。相模原には、北里大学（1,033 床、全麻 4,000 件以上、救命救急）があり、年間 2,000 件以上の全身麻酔を行う相模原協同病院、年間 1,000 件以上の国立病院機構相模原病院、北里大学東病院などがあり、神奈川県内では医療提供体制が充実した地域である。県央からの患者流入が多い。

総病床数の偏差値は 47（一般病床 44、療養病床 57、精神病床 44）、総医師数が 50（病院勤務医数 54、診療所医師 43）、総看護師数 45、全身麻酔数 53 である。総高齢者ベッド数の偏差値は 58 である。

相模原には 2010→40 年の 75 歳以上の高齢者が 142%増と非常に高い。医療も介護も需要が急速に高まるので、医療・福祉の人材の確保と養成、高齢者向けの施設や療養、亜急性期、回復期病床の増強、地域内のネットワークの強化などが必要である。

(県西)

県西（小田原）は、人口約 35 万人、面積 635/km²、人口密度は約 560 人/km²である神奈川県唯一の地方都市型二次医療圏である。県西には、年間 2,000 件以上の全身麻酔を行う小田原市立病院（救命救急）、年間 500 件以上の神奈川県立足柄上病院、山近記念総合病院などがあるが、湘南西部を受診する患者も多い。

総病床数の偏差値は 49（一般病床 46、療養病床 53、精神病床 50）、総医師数が 45（病院勤務医数 42、診療所医師 51）、総看護師数 43、全身麻酔数 42 と、医療提供体制の弱い地域といえる。また総高齢者ベッド数の偏差値は 54 である。

2010→40 年にかけて総人口 23%減、75 歳以上の高齢者 50%増である。高齢者向けの施設や療養、亜急性期、回復期病床の増強、地域内のネットワークの強化などが進むことが望ましい。

表 14-1 地理情報・人口動態

二次医療圏	人口	県内シェア	面積	県内シェア	人口密度	地域タイプ	高齢化率	2010→40年 総人口 増減率	2010→40年 75歳以上 人口増減率
全国	128,057,352		372,903		343.4		23%	-16%	58%
神奈川県	9,048,331	2位	2,416	43位	3,745.4		20%	-8%	102%
横浜北部	1,518,277	17%	177	7%	8,573.0	大都市型	17%	4%	149%
横浜西部	1,109,522	12%	138	6%	8,028.4	大都市型	22%	-11%	94%
横浜南部	1,060,974	12%	122	5%	8,690.8	大都市型	22%	-15%	87%
川崎北部	820,047	9%	79	3%	10,414.6	大都市型	16%	6%	161%
川崎南部	605,465	7%	64	3%	9,466.3	大都市型	17%	0%	75%
横須賀・三浦	732,059	8%	207	9%	3,536.9	大都市型	26%	-22%	36%
湘南東部	692,410	8%	119	5%	5,836.2	大都市型	20%	-6%	94%
湘南西部	594,518	7%	253	10%	2,347.8	大都市型	21%	-14%	98%
県央	838,464	9%	293	12%	2,863.5	大都市型	19%	-11%	128%
相模原	717,544	8%	329	14%	2,182.0	大都市型	19%	-9%	142%
県西	359,051	4%	635	26%	565.2	地方都市型	25%	-23%	50%
出典	<2010年人口>平成22年国勢調査人口等基本集計 総務省統計局 平成23年10月 <面積>都道府県・市区町村別主要統計表 総務省統計局 平成22年 <2040年人口>日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月								

表 14-2 病院数、診療所施設数

二次医療圏	病院数	県内シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 施設数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	8,605		6.7	(4.0)	99,547		78	(19.4)
神奈川県	344	4.0%	3.8	43	6,424	6.5%	71	47
横浜北部	50	15%	3.3	41	1,183	18%	78	50
横浜西部	50	15%	4.5	44	810	13%	73	48
横浜南部	34	10%	3.2	41	886	14%	84	53
川崎北部	19	6%	2.3	39	468	7%	57	39
川崎南部	23	7%	3.8	43	428	7%	71	46
横須賀・三浦	30	9%	4.1	43	582	9%	80	51
湘南東部	23	7%	3.3	41	526	8%	76	49
湘南西部	22	6%	3.7	42	387	6%	65	43
県央	34	10%	4.1	43	515	8%	61	42
相模原	36	10%	5.0	46	382	6%	53	37
県西	23	7%	6.4	49	257	4%	72	47
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

表 14-3 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院 総病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,571,473		1,228	(474)	126,031		98	(106)
神奈川県	74,108	4.7%	819	41	3,436	2.7%	38	44
横浜北部	8,843	12%	582	36	549	16%	36	44
横浜西部	10,700	14%	964	44	285	8%	26	43
横浜南部	8,012	11%	755	40	350	10%	33	44
川崎北部	5,468	7%	667	38	216	6%	26	43
川崎南部	5,090	7%	841	42	225	7%	37	44
横須賀・三浦	6,254	8%	854	42	342	10%	47	45
湘南東部	4,672	6%	675	38	319	9%	46	45
湘南西部	6,539	9%	1,100	47	299	9%	50	45
県央	6,427	9%	767	40	401	12%	48	45
相模原	7,882	11%	1,098	47	256	7%	36	44
県西	4,221	6%	1,176	49	194	6%	54	46
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月			

表 14-4 診療所施設数（全体、無床、有床）

二次医療圏	診療所 施設数 (再掲)	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	無床診療 所施設数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	有床診療 所施設数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	99,547		78	(19.4)	89,613		70	(18.9)	9,934		7.76	(6.9)
神奈川県	6,424	6.5%	71	47	6,128	6.8%	68	49	296	3.0%	3.3	43
横浜北部	1,183	18%	78	50	1,135	19%	75	53	48	16%	3.2	43
横浜西部	810	13%	73	48	777	13%	70	50	33	11%	3.0	43
横浜南部	886	14%	84	53	846	14%	80	55	40	14%	3.8	44
川崎北部	468	7%	57	39	448	7%	55	42	20	7%	2.4	42
川崎南部	428	7%	71	46	409	7%	68	49	19	6%	3.1	43
横須賀・三浦	582	9%	80	51	546	9%	75	52	36	12%	4.9	46
湘南東部	526	8%	76	49	499	8%	72	51	27	9%	3.9	44
湘南西部	387	6%	65	43	372	6%	63	46	15	5%	2.5	42
県央	515	8%	61	42	487	8%	58	44	28	9%	3.3	44
相模原	382	6%	53	37	362	6%	50	40	20	7%	2.8	43
県西	257	4%	72	47	247	4%	69	49	10	3%	2.8	43
出典	平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

表 14-5 一般病床数、療養病床数、精神病床数

二次医療圏	一般 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	療養 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	精神 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	896,277		700	(226)	324,828		254	(196)	339,459		265	(206)
神奈川県	46,874	5.2%	518	42	13,857	4.3%	153	45	13,174	3.9%	146	44
横浜北部	6,091	13%	401	37	1,834	13%	121	43	918	7%	60	40
横浜西部	6,141	13%	553	43	1,394	10%	126	43	3,165	24%	285	51
横浜南部	6,306	13%	594	45	516	4%	49	40	1,114	8%	105	42
川崎北部	3,327	7%	406	37	1,094	8%	133	44	1,047	8%	128	43
川崎南部	4,372	9%	722	51	428	3%	71	41	238	2%	39	39
横須賀・三浦	4,101	9%	560	44	1,193	9%	163	45	954	7%	130	43
湘南東部	2,714	6%	392	36	986	7%	142	44	972	7%	140	44
湘南西部	3,602	8%	606	46	1,369	10%	230	49	1,512	11%	254	49
県央	4,059	9%	484	40	1,115	8%	133	44	1,252	10%	149	44
相模原	3,982	8%	555	44	2,829	20%	394	57	1,065	8%	148	44
県西	2,179	5%	607	46	1,099	8%	306	53	937	7%	261	50
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月			

表 14-6 救命救急センター数、がん診療拠点病院数、全身麻酔件数

二次医療圏	救命救急 センター	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	がん診療 拠点病院	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	全身麻酔 件数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	204		1.59	(2.22)	377		2.95	(3.5)	2,577,228		2,013	(947)
神奈川県	12	5.9%	1.3	49	12	3.2%	1.3	45	176,628	6.9%	1,952	49
横浜北部	2	17%	1.3	49	1	8%	0.7	44	27,684	16%	1,823	48
横浜西部	2	17%	1.8	51	2	17%	1.8	47	23,364	13%	2,106	51
横浜南部	1	8%	0.9	47	1	8%	0.9	44	30,996	18%	2,921	60
川崎北部	1	8%	1.2	48	1	8%	1.2	45	10,704	6%	1,305	43
川崎南部	2	17%	3.3	58	1	8%	1.7	46	16,284	9%	2,690	57
横須賀・三浦	1	8%	1.4	49	1	8%	1.4	46	13,200	7%	1,803	48
湘南東部	1	8%	1.4	49	1	8%	1.4	46	7,272	4%	1,050	40
湘南西部	1	8%	1.7	50	1	8%	1.7	46	14,388	8%	2,420	54
県央	0	0%	0	43	0	0%	0	42	11,928	7%	1,423	44
相模原	1	8%	1.4	49	2	17%	2.8	50	16,224	9%	2,261	53
県西	0	0%	0	43	1	8%	2.8	50	4,584	3%	1,277	42
出典	平成24年10月 救急医学会				平成22年10月 独立行政法人国立がん 研究センターがん対策情報センター				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

表 14-7 医師数（総数、病院勤務医数、診療所医師数）

二次医療圏	総医師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	病院勤務 医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 医師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	321,268		251	(87)	199,499		156	(63)	121,769		95	(31)
神奈川県	21,406	6.7%	237	48	12,272	6.2%	136	47	9,134	7.5%	101	52
横浜北部	3,305	15%	218	46	1,616	13%	106	42	1,690	18%	111	55
横浜西部	2,601	12%	234	48	1,521	12%	137	47	1,081	12%	97	51
横浜南部	3,303	15%	311	57	1,897	15%	179	54	1,406	15%	133	62
川崎北部	1,801	8%	220	46	1,130	9%	138	47	671	7%	82	46
川崎南部	1,643	8%	271	52	1,010	8%	167	52	633	7%	104	53
横須賀・三浦	1,778	8%	243	49	963	8%	132	46	815	9%	111	55
湘南東部	1,337	6%	193	43	657	5%	95	40	680	7%	98	51
湘南西部	1,586	7%	267	52	1,104	9%	186	55	482	5%	81	46
県央	1,518	7%	181	42	708	6%	84	39	811	9%	97	50
相模原	1,799	8%	251	50	1,284	10%	179	54	515	6%	72	43
県西	735	3%	205	45	384	3%	107	42	351	4%	98	51
出典	病院勤務医数と診療所医師数の合計				平成23年病院報告 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

表 14-8 看護師数（総数、病院看護師数、診療所看護師数）

二次医療圏	総看護師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	病院 看護師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 看護師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,039,059		812	(270)	858,317		671	(227)	180,742		141	(71)
神奈川県	49,340	4.7%	545	40	41,525	4.8%	459	41	7,816	4.3%	86	42
横浜北部	6,570	13%	433	36	5,342	13%	352	36	1,228	16%	81	41
横浜西部	6,958	14%	627	43	5,864	14%	528	44	1,094	14%	99	44
横浜南部	6,560	13%	618	43	5,636	14%	531	44	924	12%	87	42
川崎北部	3,146	6%	384	34	2,668	6%	325	35	478	6%	58	38
川崎南部	3,513	7%	580	41	3,013	7%	498	42	500	6%	83	42
横須賀・三浦	4,151	8%	567	41	3,369	8%	460	41	782	10%	107	45
湘南東部	3,112	6%	449	37	2,470	6%	357	36	641	8%	93	43
湘南西部	4,182	8%	703	46	3,748	9%	630	48	434	6%	73	40
県央	4,090	8%	488	38	3,241	8%	387	37	849	11%	101	44
相模原	4,855	10%	677	45	4,268	10%	595	47	587	8%	82	42
県西	2,206	4%	614	43	1,907	5%	531	44	299	4%	83	42
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				平成23年病院報告 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

ここでの「看護師」は「看護師」＋「准看護師」

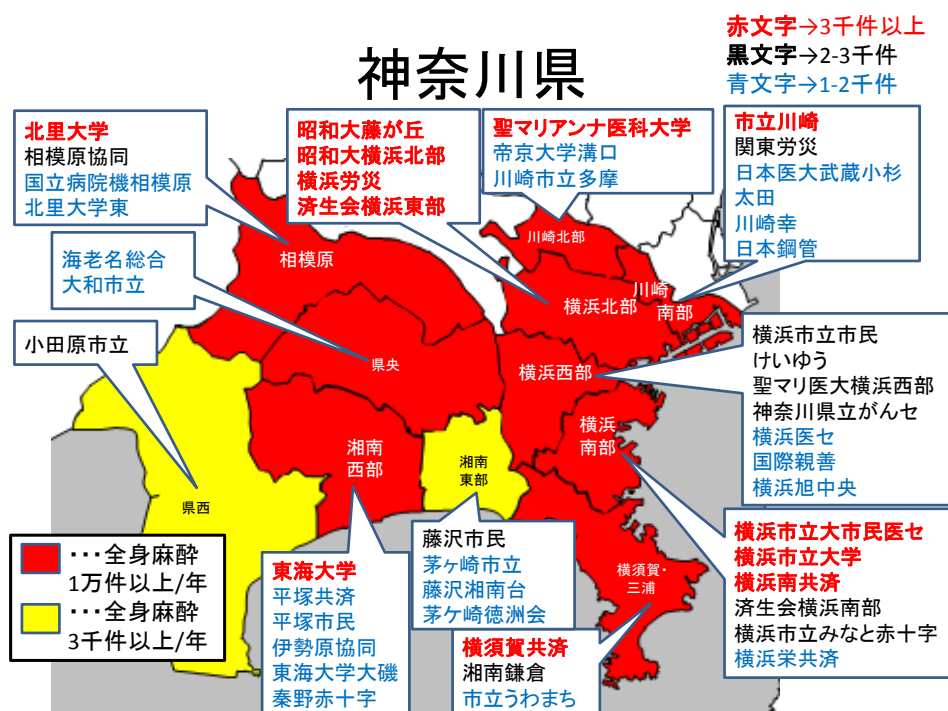
表 14-9 療法士数と回復期病床数

二次医療圏	総療法士数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	95,471		74.6	(41)	63,959		49.9	(44)
神奈川県	4,050	4.2%	45	43	2,597	4.1%	29	45
横浜北部	651	16%	43	42	531	20%	35	47
横浜西部	532	13%	48	44	294	11%	26	45
横浜南部	451	11%	43	42	363	14%	34	46
川崎北部	249	6%	30	39	175	7%	21	43
川崎南部	239	6%	40	41	171	7%	28	45
横須賀・三浦	359	9%	49	44	271	10%	37	47
湘南東部	267	7%	39	41	180	7%	26	45
湘南西部	363	9%	61	47	50	2%	8	41
県央	460	11%	55	45	389	15%	46	49
相模原	336	8%	47	43	145	6%	20	43
県西	142	4%	40	41	28	1%	8	40
出典	平成23年病院報告 厚生労働省 平成23年10月				平成25年3月全国回復期リハ病棟連絡協議会			

表 14-10 在宅医療施設（在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション）

二次医療圏	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1万人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1万人当り	偏差値 *全国は標準偏差	訪問看護ステーション	県内シェア	75歳以上1万人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	14,058		10.0	(5.4)	779		0.55	(0.6)	6,814		4.84	(1.5)
神奈川県	796	5.7%	10.1	50	39	5.0%	0.5	49	433	6.4%	5.5	54
横浜北部	154	19%	13.5	57	5	13%	0.4	48	78	18%	6.8	63
横浜西部	80	10%	7.4	45	8	21%	0.7	53	65	15%	6.0	58
横浜南部	82	10%	7.9	46	7	18%	0.7	52	57	13%	5.5	54
川崎北部	64	8%	11.2	52	2	5%	0.3	47	27	6%	4.7	49
川崎南部	53	7%	11.2	52	0	0%	0	41	22	5%	4.6	49
横須賀・三浦	81	10%	8.9	48	5	13%	0.6	50	40	9%	4.4	47
湘南東部	81	10%	13.4	56	4	10%	0.7	52	31	7%	5.1	52
湘南西部	66	8%	12.4	54	2	5%	0.4	47	29	7%	5.4	54
県央	56	7%	9.4	49	0	0%	0	41	40	9%	6.7	62
相模原	38	5%	7.1	45	4	10%	0.7	53	23	5%	4.3	46
県西	41	5%	10.1	50	2	5%	0.5	49	21	5%	5.2	52
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 平成24年12月			

図 14-1 医療圏別基幹病院別全身麻酔手術数



(平成 23 年医療施設調査(10 月 1 か月分)の数値に 12 を掛けたもの)

表 14-11 総高齢者ベッド数、介護保険施設ベッド数、総高齢者住宅数

二次医療圏	総高齢者ベッド数				介護保険施設ベッド数				総高齢者住宅数			
	総高齢者 ベッド数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護保険 施設 ベッド数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	総高齢者 住宅数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,696,557		121	(23.2)	936,747		67	(12.5)	759,810		54	(20.5)
神奈川県	108,301	6.4%	137	57	52,173	5.6%	66	50	56,128	7.4%	71	58
横浜北部	18,472	17%	162	68	8,466	16%	74	56	10,006	18%	88	66
横浜西部	18,518	17%	172	72	10,465	20%	97	74	8,053	14%	75	60
横浜南部	9,664	9%	93	38	4,969	10%	48	35	4,695	8%	45	46
川崎北部	10,639	10%	186	78	3,636	7%	64	48	7,003	12%	122	83
川崎南部	4,855	4%	102	42	2,075	4%	44	32	2,780	5%	59	52
横須賀・三浦	10,566	10%	117	48	5,204	10%	57	43	5,362	10%	59	53
湘南東部	7,436	7%	123	51	3,285	6%	54	40	4,151	7%	69	57
湘南西部	7,320	7%	137	57	3,406	7%	64	48	3,914	7%	73	59
県央	8,033	7%	135	56	3,910	7%	66	49	4,123	7%	69	57
相模原	7,528	7%	140	58	4,223	8%	78	59	3,305	6%	61	54
県西	5,270	5%	130	54	2,534	5%	62	47	2,736	5%	67	57
出典	田村プランニング(平成25年1月データ) 介護保険施設ベッド数と総高齢者住宅数の合計				田村プランニング(平成25年1月データ) 老人保健施設(老健)収容数、特別養護老人ホーム(特養)収容数、介護療養病床数の合計				田村プランニング(平成25年1月データ) 有料老人ホーム、グループホーム、高齢者住宅、その他の合計			

14. 神奈川県

表 14-12 老人保健施設（老健）収容数、特別養護老人ホーム（特養）収容数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設（老健）				特別養護老人ホーム（特養）				介護療養病床数			
	収容数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	収容数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	病床数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	350,538		25	(5.8)	501,495		36	(10.0)	84,714		6.0	(5.3)
神奈川県	19,372	5.5%	25	49	29,739	5.9%	38	52	3,062	3.6%	3.9	46
横浜北部	3,365	17%	30	58	4,759	16%	42	56	342	11%	3.0	44
横浜西部	4,116	21%	38	73	5,973	20%	55	70	376	12%	3.5	45
横浜南部	2,084	11%	20	42	2,866	10%	28	42	19	1%	0.2	39
川崎北部	1,529	8%	27	53	1,794	6%	31	46	313	10%	5.5	49
川崎南部	510	3%	11	26	1,408	5%	30	44	157	5%	3.3	45
横須賀・三浦	1,857	10%	20	42	3,194	11%	35	50	153	5%	1.7	42
湘南東部	1,216	6%	20	42	1,949	7%	32	47	120	4%	2.0	42
湘南西部	1,058	5%	20	41	1,793	6%	34	48	555	18%	10.4	58
県央	1,486	8%	25	50	2,380	8%	40	54	44	1%	0.7	40
相模原	1,191	6%	22	45	2,257	8%	42	56	775	25%	14.4	66
県西	960	5%	24	48	1,366	5%	34	48	208	7%	5.1	48
出典	田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)			

表 14-13 有料老人ホーム、グループホーム、高齢者住宅

二次医療圏	有料老人ホーム				グループホーム				高齢者住宅			
	収容数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	収容数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	住宅数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	313,116		22.3	(16.7)	171,021		12.2	(5.9)	88,421		6.3	(4.0)
神奈川県	33,245	###	42.2	62	10,335	6.0%	13.1	52	4,207	4.8%	5.3	48
横浜北部	5,812	17%	51.0	67	1,821	18%	16.0	56	968	23%	8.5	56
横浜西部	3,479	10%	32.2	56	2,127	21%	19.7	63	428	10%	4.0	44
横浜南部	2,322	7%	22.4	50	777	8%	7.5	42	174	4%	1.7	38
川崎北部	4,925	15%	86.1	88	863	8%	15.1	55	327	8%	5.7	49
川崎南部	1,611	5%	34.0	57	550	5%	11.6	49	354	8%	7.5	53
横須賀・三浦	3,669	11%	40.5	61	1,055	10%	11.6	49	159	4%	1.8	39
湘南東部	2,874	9%	47.5	65	564	5%	9.3	45	381	9%	6.3	50
湘南西部	2,326	7%	43.6	63	556	5%	10.4	47	460	11%	8.6	56
県央	2,758	8%	46.3	64	660	6%	11.1	48	415	10%	7.0	52
相模原	1,662	5%	30.8	55	854	8%	15.9	56	266	6%	4.9	47
県西	1,807	5%	44.5	63	508	5%	12.5	51	275	7%	6.8	51
出典	田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)			

表 14-14 ～64歳人口、75歳以上人口の推計

二次医療圏	～64歳人口			2010年を100とした～64歳人口			75歳以上人口			2010年を100とした75歳以上人口		
	2020	2030	2040	2020	2030	2040	2020	2030	2040	2020	2030	2040
全国	88,023,301	79,833,026	69,345,059	89	81	70	18,778,797	22,774,034	22,232,154	133	162	158
神奈川県	6,744,047	6,275,329	5,424,588	93	87	75	1,249,233	1,552,374	1,592,350	158	197	202
横浜北部	1,238,774	1,181,353	1,049,819	98	94	83	186,768	246,798	283,720	164	216	249
横浜西部	796,612	731,184	621,879	92	84	72	172,753	207,100	209,489	160	192	194
横浜南部	739,568	666,367	556,930	90	81	68	163,042	196,532	193,034	158	190	187
川崎北部	681,308	655,914	585,237	99	95	85	98,384	129,983	149,523	172	227	261
川崎南部	495,007	483,970	435,939	99	97	87	66,129	77,838	82,869	139	164	175
横須賀・三浦	472,602	421,701	349,331	88	78	65	122,352	135,757	123,338	135	150	136
湘南東部	521,641	490,473	428,980	95	89	78	93,975	115,593	117,373	155	191	194
湘南西部	416,197	378,561	322,009	89	81	69	85,050	110,170	105,770	160	207	198
県央	619,710	573,618	490,290	91	84	72	107,537	139,676	135,904	181	234	228
相模原	530,466	487,970	414,741	92	84	72	97,351	127,316	130,498	181	236	242
県西	232,162	204,218	169,433	86	75	63	55,892	65,611	60,832	138	162	150

出典 平成22年国勢調査人口等基本集計 総務省統計局 平成23年10月
日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月

表 14-15 2010年→40年の医療・介護の需要予測

二次医療圏	地域タイプ	2010→40			総介護需要増減率
		総医療需要増減率	64歳以下医療需要増減率	75歳以上医療需要増減率	
全国		10%	-30%	58%	50%
神奈川県		26%	-25%	102%	89%
横浜北部	大都市型	48%	-17%	149%	133%
横浜西部	大都市型	23%	-28%	94%	81%
横浜南部	大都市型	17%	-32%	87%	74%
川崎北部	大都市型	53%	-15%	161%	144%
川崎南部	大都市型	30%	-13%	75%	70%
横須賀・三浦	大都市型	-2%	-35%	36%	30%
湘南東部	大都市型	25%	-22%	94%	82%
湘南西部	大都市型	19%	-31%	98%	83%
県央	大都市型	25%	-28%	128%	106%
相模原	大都市型	32%	-28%	142%	119%
県西	地方都市型	1%	-37%	50%	41%

出典 平成22年国勢調査人口等基本集計 総務省統計局 平成23年10月
日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月
平成23年度 介護給付費実態調査報告 厚生労働省
平成22年度 国民医療費 厚生労働省

※ここでの医療需要と介護需要の予測は費用ベースに年齢層別の人口増加を加味したものであり、人々の医療受療率、介護サービス受給率が2010年時点と変わらないことを前提に算出している。

図 14-2 神奈川県 2010年→40年医療介護需要の増減予測

